

【議 題 2】

令和 5 年度岩手支部事業計画の実施状況について



◀目 次▶

◆基盤的保險者機能關係	・・・4P
◆戰略的保險者機能關係	・・・16P
◆組織・運営体制關係	・・・32P

参考1) 令和5年度 岩手支部事業計画におけるKPI（重要業績評価指標）一覧

項 目		項番	内 容	KPI (目標値)	KPI (実績)	達成の 可否 ○:達成 ×:未達成	ページ数
基盤的 保険者機能関係	サービス水準の向上	①	サービススタンダードの達成状況を100%とする	100%	100%	○	P6
		②	現金給付等の申請に係る郵送化率を96.1%以上とする	96.1% 以上	95.5%	×	P7
	柔道整復施術療養費の照会業務の強化	③	柔道整復施術療養費の申請に占める、施術箇所3部位以上、かつ月15日以上での施術の申請の割合について対前年度（0.43%）以下とする	対前年度 以下	0.36%	○	P9
	効果的なレセプト点検の推進	④	社会保険診療報酬支払基金と合算したレセプト点検の査定率について対前年度（0.394%）以上とする	対前年度 以上	0.495%	○	P11
			協会けんぽの再審査レセプト1件当たりの査定額を対前年度（10,495円）以上とする	対前年度 以上	9,971円	×	
	返納金債権の発生防止のための保険証回収強化、 債権回収業務の推進	⑤	日本年金機構回収分も含めた資格喪失後1か月以内の保険証回収率を対前年度（93.62%）以上とする	対前年度 以上	90.03%	×	P12
			返納金債権（資格喪失後受診に係るものに限る）の回収率を対前年度（80.09%）以上とする	対前年度 以上	83.84%	○	
	被扶養者資格の再確認の徹底	⑥	被扶養者資格の確認対象事業所からの確認書の提出率を95.0%以上とする	95.0% 以上	96.0%	○	P14
戦略的 保険者機能関係	特定健診受診率・事業者健診データ取得率の向上	⑦	生活習慣病予防健診受診率を61.6%以上とする	61.6% 以上	66.2%	○	P17
		⑧	事業者健診データ取得率を18.6%以上とする	18.6% 以上	11.6%	×	P18
		⑨	被扶養者の特定健診受診率を32.0%以上とする	32.0% 以上	29.2%	×	P19
	特定保健指導の実施率の向上	⑩	被保険者の特定保健指導の実施率を38.0%以上とする	38.0% 以上	21.8%	×	P20
		⑪	被扶養者の特定保健指導の実施率を17.0%以上とする	17.0% 以上	3.0%	×	P21
	重症化予防対策の推進	⑫	受診勧奨後3か月以内に医療機関を受診した者の割合を13.1%以上とする	13.1% 以上	9.6%	×	P22
	健康経営（コラポヘルス）の推進	⑬	健康経営宣言事業所数を1,480事業所以上とする	1,480 事業所以上	1,908 事業所	○	P23
	広報活動や健康保険委員を通じた加入者等への理 解促進	⑭	全被保険者数に占める健康保険委員が委嘱されている事業所の被保険者数の割合（被保険者カバー率）を55.3% 以上とする	55.3% 以上	56.3%	○	P27
	ジェネリック医薬品の使用促進	⑮	ジェネリック医薬品使用割合を対前年度（85.9%）以上とする ※ 医科、DPC、調剤、歯科における使用割合	対前年度末 以上	87.6%	○	P28
	地域の医療提供体制への働きかけや医療保険制度改正等 に向けた意見発信 i) 医療計画及び医療費適正化計画に係る意見発信 ii) 医療提供体制に係る意見発信 iii) 医療保険制度の持続可能性の確保等に向けた意見 発信 iv) 上手な医療のかかり方に係る働きかけ	⑯	効率的・効果的な医療提供体制の構築に向けて、地域医療構想調整会議や医療審議会等の場において、医療データ 等を活用した効果的な意見発信を実施する	1回以上	4回	○	P30
組織・運営 体制関係	費用対効果を踏まえたコスト削減等	⑰	一般競争入札に占める一者応札案件の割合について、20%以下とする。一般競争入札件数が4件以下となる場合は一 者応札件数を一件以下とする	20%以下	0.0%	○	P36

参考2) 令和5年度 支部業績評価について

総合順位		11	位	主な項目を抜粋	
保健部門		2	位		
	項番 1 (内訳)	5	位	健診受診率	
		13	位	受診率	
		3	位	受診率の伸び	
		5	位	受診件数の伸び	
	項番 2 (内訳)	7	位	保健指導関係	
		22	位	保健指導実施率	
		5	位	保健指導実施率の伸び	
		11	位	保健指導実施件数の伸び	
業務部門		2	位		
	項番 2 (内訳)	13	位	柔整関係	
		37	位	一人当たりの柔整療養費支給決定額の減少率	
		3	位	3部位以上かつ15日以上申請件数の減少率	
	項番 3 (内訳)	7	位	債権回収率	
		3	位	新規分の債権回収率（金額）	
		6	位	新規分の債権回収率（金額）伸び率	
		34	位	過年度発生分返納金債権回収率（金額）（承継分を除く）	
	項番 5 (内訳)	7	位	診療内容査定率（医療費ベース）	
		1	位	診療内容等査定率	
		32	位	診療内容等査定率の伸び率	
		6	位	支払基金1次審査と再審査を合算した査定率	
		19	位	支払基金1次審査と再審査を合算した査定率の伸び率	
	項番 6 (内訳)	4	位	保険証回収関係	
		9	位	資格喪失後1か月以内の保険証回収率	
		13	位	保険証回収率	
		2	位	返納金（無資格受診）の新規発件数の減少率	
企画総務部門		22	位		
	項番 7	－	位	関係審議会等外部への意見発信が弱い	
共通部門		47	位	監査評価点（▲50点）	

◎ 監査評価点の大幅な減点がなければ、総合順位 3 位だった。（監査の指摘事項の大部分は企画総務部門）

◎ 事故・リスク予防に努め、事業主・加入者の皆様の利益を損なわないよう適正な事務処理を行ってまいります。

I . 基盤的保險者機能關係

I. 基盤的保険者機能関係

(1) 健全な財政運営

企画

KPI設定なし

令和5年度事業計画

- ・ 保険料率に関して中長期的な視点による健全な財政運営に資するため、評議会において丁寧な説明、議論を実施
- ・ 事業主、加入者へ決算及び保険財政の見通しに関する情報を発信
- ・ 岩手県医療審議会等の協議の場において、安定した財政運営の観点から積極的に意見を発信（意見発信状況は30頁参照）

➤ 令和5年度評議会における保険料率に関する議論の経過

令和5年度	保険料率にかかわる議題	内容
第1回評議会	・ 令和4年度決算（見込み）及び支部収支について	決算内容、中長期の財政見通しについて説明
第2回評議会	・ 令和6年度平均保険料率について	令和6年度平均保険料率に係る支部評議会意見を策定
第3回評議会	・ 令和6年度岩手支部保険料率について	令和6年度岩手支部保険料率9.63%に係る支部長意見の策定

➤ 新聞広告イメージ（全3段） ※料率部分以外は全国共通

協会けんぽの加入者・事業主の皆さまへ

令和6年3月分(4月納付分)からの
保険料率のお知らせです

〇〇〇支部の
健康保険料率は 変更となります

令和6年2月分(3月納付分)まで給与・賃金の **00.00%**

令和6年3月分(4月納付分)から給与・賃金の **00.00%**

介護保険料率も 変更となります

令和6年2月分(3月納付分)まで給与・賃金の **1.82%**

令和6年3月分(4月納付分)から給与・賃金の **1.60%**

全国健康保険協会 〇〇〇支部
協会けんぽ

TEL 03-6853-6111
〒104-8540 東京都中央区本町2-4-20 中野セントラルビル4階407号室

元気に働き続けるためには、日々の健康が大切。
しかも、健康であればあるほど、保険料率の伸びを抑えられます。
自分らしく、安心して働けるように
健康づくりをはじめませんか？

1 健診の受診
健康状態を確認するために
健診を毎年受けましょう！

2 健診後の行動
健診結果をもとに生活習慣を改善したり
早期に医療機関を受診しましょう！

3 日々の健康づくり
適度な運動やバランスの良い
食生活で健康に気を付けましょう！

健康づくりサイクル

生活習慣病予防健診等の自己負担を軽減
しています。

令和5年
4月～

一般健診 前年度 7,169円 → 5,282円
付加健診 前年度 4,802円 → 2,689円

令和6年
4月～

付加健診の対象年齢について、
現行の40歳、50歳に加え、
45歳、55歳、60歳、65歳、70歳も
対象になります。

※付加健診とは、健診の年数において、自費、自費のうち、健康保険が適用の被保険者から求めた自費
負担割合が、前年度より低くなるように設定されている健康保険制度のことです。

35歳～74歳の被保険者の
方は「生活習慣病予防健診」
をご利用ください。

皆さまの健康に
応じて、
新年度の保険料率が
変わるインセンティブ制度
についてはこちら

保険料率についての
特設サイトはこちら

I . 基盤的保険者機能関係

業務

(2) サービス水準の向上

i) サービススタンダード

KPI

サービススタンダードの達成状況を100%とする

	令和5年度 目標	令和5年度末 実績
達成率	100%	100%

〔全国の達成率〕
99.99%

〔計算式〕
傷病手当金・出産手当金・
出産育児一時金・埋葬料
の10営業日以内の支払い
件数

上記申請書の決定件数

事業計画

・ サービススタンダード（10日間）の達成率100%を継続

令和5年度の実施状況

項目	決定件数	平均所要日数（全国順位）	参考）全国平均所要日数
傷病手当金	15,995件	4.78日（2位）	6.21日
出産手当金	1,725件	4.85日（2位）	6.16日
出産育児一時金	927件	4.78日（3位）	5.78日
家族出産育児一時金	370件	4.63日（3位）	5.81日
埋葬料（費）	296件	5.01日（3位）	6.36日
家族埋葬料（費）	163件	4.84日（4位）	5.83日
合計	19,476件	4.79日（1位）	6.19日

I . 基盤的保険者機能関係

(2) サービス水準の向上

業務

ii) 申請に係る郵送化

KPI

現金給付等の申請に係る郵送化率を96.1%以上とする

	令和5年度 目標	令和5年度 実績
郵送化率	96.1%以上	95.5%

〔計算式〕
郵送による申請書
受付件数
申請書受付総件数

事業計画

全国順位 18位 (全国平均 95.6%)

- ・ 申請時の負担軽減を図るため、加入者・事業主へ郵送申請の利便性を周知
- ・ お客様満足度調査・お客様の声に基づく支部課題抽出と迅速な対応及び研修による電話・窓口対応の接遇品質向上

令和5年度の実施状況

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
郵送による申請数	5,069	5,085	4,662	4,393	4,569	4,710	5,118	4,998	4,300	5,215	5,026	5,001
受付総件数	5,381	5,296	4,879	4,619	4,785	4,906	5,370	5,182	4,515	5,442	5,240	5,273
郵送化率 (%)	94.2	96.0	95.6	95.1	95.5	96.0	95.3	96.4	95.2	95.8	95.9	94.8

お客様満足度向上に向けた取組み	【広報】申請書の「よくある質問」を解説したYouTube動画を公開。 (傷病手当金・高額療養費・出産手当金・任意継続・限度額適用認定証)
	【現金給付(療養費-治療用装具)】書類不備による申請書差し戻しの削減のため、装具業者との連携強化。協会加入者への書類配布の協力依頼。

I. 基盤的保険者機能関係

(3) 限度額適用認定証の利用促進

業務

KPI設定なし

事業計画

- ・ 事業主や健康保険委員への広報（オンライン資格確認の進捗状況を踏まえて実施）
- ・ 申請書設置の医療機関・市町村の拡大
（オンライン資格確認未対応医療機関、医療費助成受給者の高額療養費申請のある市町村）

令和5年度の実施状況

項目	実施内容	数量
医療機関	申請書一体型リーフレット、封筒、周知ポスターを送付し、高額な医療費が見込まれる協会けんぽ加入者へ配布いただくよう依頼	延べ 1 6 医療機関
事業主	各種広報にて限度額適用認定証利用促進について周知	2 回

I. 基盤的保険者機能関係

(4) 現金給付の適正化の推進

業務

KPI

柔道整復施術療養費の申請に占める、施術箇所 3 部位以上、かつ月15日以上 of 施術の申請の割合について
対前年度以下とする

	令和5年度 目標	令和5年度 実績
申請の割合	0.43%以下	0.36%

〔計算式〕
3部位以上かつ15日以上
施術の申請書数

柔道整復施術療養費
申請書数

全国順位

10位 (全国平均 0.84%)

事業計画

- ・ 標準化した業務プロセス徹底による審査業務の正確性と迅速性の向上
- ・ 傷病手当金と障害年金等との併給調整の確実な履行
- ・ 不正疑い案件に対する保険給付適正化プロジェクト会議活用及び事業所への立入調査・厚生局への情報提供実施
- ・ 柔道整復施術療養費にかかる多部位かつ頻回、長期かつ頻回申請の多い施術所への警告
- ・ あんまマッサージ指圧・はりきゅう施術療養費の医師同意・再同意の確認徹底
- ・ 柔道整復施術、あんまマッサージ指圧・はりきゅう施術にかかる加入者への正しい受診方法の周知広報

I. 基盤的保険者機能関係

(4) 現金給付の適正化の推進

業務

令和5年度の実施状況

項目	総件数	調整件数	調整金額
資格取得日等の疑義申請書	3 3 件	0 件（不正案件無し）	0 円
傷病手当金と年金の併給調整	4 8 2 件	1 4 5 件	28,686,686円
傷病手当金と労災との重複調査	7件	1件	3,103,880円

項目	照会等件数	結果
頻回・長期施術の傾向がある受診者へ文書発送	7 4 件	R5.5.31に文書発送 R5.7～R5.9の受診状況で 効果検証を実施済み
あんまマッサージ指圧、鍼灸施術療養費にかかる取組み	担当医師への照会 5 件 (往療料の算定に対して)	・施術所より「算定誤り」と連絡を受け返戻 1件 ・算定不可と判断して不支給 1件 ・適正と判断 3 件

I. 基盤的保険者機能関係

レセプト

(5) 効果的なレセプト内容点検の推進

KPI

- ① 社会保険診療報酬支払基金と合算したレセプト点検の査定率（※）について対前年度以上とする
- ② 協会けんぽの再審査レセプト 1 件当たりの査定額を対前年度以上とする

	令和5年度 目標	令和5年度 実績	〔①査定率計算式〕	〔②査定額計算式〕
①査定率	0.394%以上	0.495%	社会保険診療報酬支払 基金査定点数＋ 協会けんぽ査定点数 請求総点数	再審査査定点数 再審査査定件数
②査定額	10,495円以上	9,971円		

事業計画

- ・ レセプト内容点検行動計画に基づくシステムを活用した効率的な点検の推進
- ・ 内容点検の質的向上を目的とする定期的な研修等の開催

令和5年度の実施状況

全国順位

①7位

②11位

①査定率	岩手支部	全国	査定率の差（岩手－全国）
査定率（支払基金＋協会）	0.495%（全国順位7位）	0.423%	0.072%
支払基金の査定率	0.213%（全国順位36位）	0.267%	-0.054%
協会の査定率	0.282%（全国順位1位）	0.156%	0.126%

②1件当たり査定額	岩手支部	全国	査定率の差（岩手－全国）
1件当たり査定額	9,971円（全国順位11位）	8,472円	1,499円

I. 基盤的保険者機能関係

(6) 返納金債権発生防止のための保険証回収強化及び債権管理回収業務の推進

KPI

- ① 日本年金機構回収分も含めた資格喪失後 1 か月以内の保険証回収率を対前年度以上とする
- ② 返納金債権（資格喪失後受診に係るものに限る。）の回収率を対前年度以上とする。

	令和5年度 目標	令和5年度 実績	〔計算式〕 日本年金機構と 協会けんぽの回収枚数 資格喪失者の保険証枚数	〔計算式〕 回収金額 返納金債権総額
保険証回収率	93.62%以上	90.03%		
債権回収率	80.09%以上	83.84%		

事業計画

- ・ 保険証未返納者への文書催告及び回収不能届を活用した電話催告の実施
- ・ 新規発生債権の早期回収に向けた保険者間調整の積極的な活用
- ・ 回収フローに沿った定期催告及び弁護士名催告の実施

令和5年度の実施状況

全国順位

9位

保険証回収率	岩手支部	全国	回収率の差（岩手－全国）
資格喪失後の保険証回収率	90.03%	82.09%	7.85%
回収対象の保険証枚数	57,602枚	約645万枚	
回収済の保険証枚数	51,861枚	約530万枚	

I. 基盤的保険者機能関係

(6) 返納金債権発生防止のための保険証回収強化及び債権管理回収業務の推進

令和5年度の実施状況

全国順位

6位

債権回収率	岩手支部	全国	回収率・返納金割合の差 (岩手－全国)
(KPI) 回収率（金額ベース）	83.84%	53.29%	30.55%
調定金額	38,458,497円	約70億8千万円	
回収金額	32,244,329円	約37億7千万円	

項目	件数	回収金額
保険者間調整の実施	233件	12,223,734円
弁護士名催告の実施	510件	3,741,237円

I. 基盤的保険者機能関係

(7) 被扶養者資格の再確認の徹底 (8) オンライン資格確認の円滑な実施

(7) 被扶養者資格の再確認の徹底

KPI				
被扶養者資格の確認対象事業所からの確認書の提出率を95.0%以上とする				
	令和5年度 目標	令和5年度 実績	全国順位	〔計算式〕 事業所からの 確認書提出数
提出率	95.0%以上	96.0%	(全国平均 89.1%)	確認対象事業所数

事業計画	
- 未送達事業所にかかる事業所・年金事務所への所在地確認による送達徹底 - 未提出事業所に対する提出勧奨を徹底	

(8) オンライン資格確認の円滑な実施

KPI設定なし	
事業計画	
各広報媒体を活用したマイナンバーカードの健康保険証利用に関する周知	

令和5年度の実施状況	
- メールマガジンへの記事の掲載：令和5年11月号～令和6年3月号 - 納入告知書同封リーフレットへの記事掲載：令和6年3月号	

I. 基盤的保険者機能関係

(9) 業務改革の推進

KPI設定なし

事業計画

- ・ 新業務システム（令和5年1月導入）による新業務フロー（マニュアル・手順書）に基づく統一的な事務処理の徹底と標準化・効率化・簡素化の推進
- ・ 職員の意識改革及び業務量多寡・優先度の応じた柔軟な事務処理体制の実践と検証

令和5年度の実施状況

- ・ 令和5年度 事務処理誤り発生なし。
他支部の事務処理誤り事例に関わるマニュアル・手順書の周知徹底、日々のミーティングにおけるヒヤリハット事例の共有を徹底。併せて、新業務フローに基づく処理を徹底した。
- ・ 各職員の現金給付の審査件数を定期的に計測、件数が伸び悩む者に対する個別OJTを実施した。
- ・ 各職員の多能化(担当できる業務領域拡大)を促進した。
契約職員についても全員が新業務システムの現金給付審査ができるようR5.6月からOJTを開始。
概ね全現金給付種別の審査が実施できている。
 - 多能化により各領域の業務ができる職員が増加、受付件数に応じた柔軟な事務処理体制が構築できている。
(例：傷病手当金を全職員で一気に処理後、他の給付金は件数により担当者を配分等)
 - ⇒ 効果については6ページのサービススタンダード実施状況のとおり
(平均所要日数は全国トップレベル)

II. 戰略的保險者機能關係

II. 戦略的保険者機能関係

(1) 保健事業実施計画（データヘルス計画）の着実な実施

i) 特定健診受診率・事業者健診データ取得率の向上 【生活習慣病予防健診】

KPI			
生活習慣病予防健診受診率を61.6%以上とする			(40歳以上受診見込者数：107,066人 / 受診対象者数：173,809人)
	令和5年度 目標	令和5年度 実績	〔計算式〕 40歳以上の受診者数 (被保険者)
受診率	61.6%以上	66.2%	
事業計画			40歳以上の被保険者数
・ 健診機関過疎地域に所在する事業所への集合バス健診実施日程の広報の実施（13地域130会場にて実施。6,932人が生活習慣病予防健診を受診） ・ 外部委託機関を活用した生活習慣病未利用事業所に対する受診勧奨の実施（1,743事業所へ勧奨実施。そのうち195事業所、2,080人が生活習慣病予防健診を受診） ・ 生活習慣病予防健診未受診者に対する受診勧奨の実施（20,535名に対し案内送付） ・ 生活習慣病予防健診実施委託機関の拡大（1機関が新規参加） ・ 健診機関を活用した生活習慣病予防健診未利用事業所に対する受診勧奨の実施（各健診機関より受診勧奨実施） ・ 経済団体等を活用した生活習慣病予防健診広報の実施（経済団体の広報誌等に、生活習慣病予防健診自己負担額軽減の記事掲載）			

令和5年度の実施状況

➤生活習慣病予防健診の受診状況 ※令和6年3月末現在

全国順位	18位			
令和5年度	対象者数	受診者数	受診率	受診率の差 (岩手-全国)
岩手支部	171,731人	113,765人	66.2%	+8.5%
全国	16,587,290人	9,563,937人	57.7%	

➤ 参考）令和5年3月の状況（全国 18位）

令和4年度	対象者数	受診者数	受診率
岩手支部	171,345人	109,621人	64.0%
全国	16,285,170人	9,179,843人	56.4%

Ⅱ. 戦略的保険者機能関係

(1) 第2期保健事業実施計画（データヘルス計画）の着実な実施

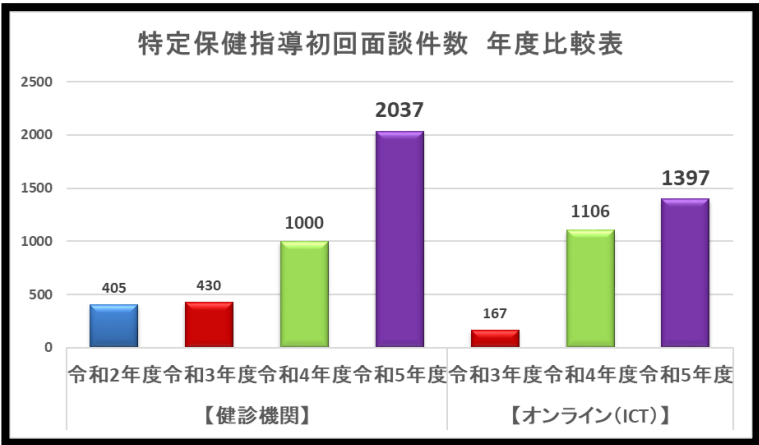
ii) 特定保健指導の実施率の向上

KPI		
被保険者の特定保健指導の実施率を38.0%以上とする（実施見込者数：10,805人 / 対象者数：28,436人）		
	令和5年度 目標	令和5年度 実績
実施率	38.0%以上	21.8%

〔計算式〕
特定保健指導の
評価者数

特定保健指導対象者数

事業計画（重点事項抜粋）
- 健診当日の特定保健指導の効果的な利用勧奨の実施（18機関で実施。利用勧奨者数：99,506人） - 位置情報を活用した特定保健指導の利用方法等に関する広報の実施（7機関で実施。合計クリック数41,665回）



令和5年度の実施状況
➤被保険者の特定保健指導の実施状況

全国順位	25位				※令和6年3月末現在
令和5年度	対象者数	実施者数	実施率	実施率の差 (岩手ー全国)	
岩手支部	25,705人	5,609人	21.8%	+2.0%	
全国	2,062,646人	407,399人	19.8%		

➤ 参考）令和5年3月の状況（全国 24位）

令和4年度	対象者数	実施者数	実施率
岩手支部	26,051	5,263	20.2%
全国	2,038,259	370,373	18.2%

Ⅱ．戦略的保険者機能関係

(1) 第2期保健事業実施計画（データヘルス計画）の着実な実施

ii) 特定保健指導の実施率の向上（続き）

KPI

被扶養者の特定保健指導の実施率を17.0%以上とする（実施見込者数：209人 / 対象者数：1,230人）

〔計算式〕
特定保健指導の
評価者数

特定保健指導対象者数

	令和5年度 目標	令和5年度 実績
実施率	17.0%以上	3.0%

事業計画

- 協会主催の集合健診時を活用した特定保健指導の実施（20会場、35人実施）

令和5年度の実施状況

▶ 被扶養者の特定保健指導の実施状況

※令和6年3月末現在

全国順位 47位

令和5年度	対象者数	実施者数	実施率	実施率の差 (岩手ー全国)
岩手支部	1,161人	35人	3.0%	▲12.6%
全国	87,084人	13,555人	15.6%	

▶ 参考) 令和5年3月の状況（全国 47位）

令和4年度	対象者数	実施者数	実施率
岩手支部	1,170	34	2.9%
全国	90,079	13,939	15.5%

II. 戦略的保険者機能関係

(1) 第2期保健事業実施計画（データヘルス計画）の着実な実施

iii) 重症化予防対策の推進

KPI		
受診勧奨後3か月以内に医療機関を受診した者の割合を13.1%以上とする		
	令和5年度 目標	令和5年度 実績
受診した者の割合	13.1%以上	9.6%

〔計算式〕
3か月以内の
医療機関受診者数

受診勧奨対象者数

事業計画	
- 外部委託機関を活用した受診勧奨の更なる実施（勧奨対象者の拡大） 文書勧奨：1,467件（前年比＋345件） 電話勧奨：5,027件（前年比－126件） - 岩手県、岩手県医師会と連携した受診勧奨の実施（実施） - 岩手県の基準により選定した対象者への糖尿病性腎症予防プログラム参加勧奨（文書及び電話）及び参加者への専門機関による実施 参加勧奨者（文書）：53名 参加者：0名	

令和5年度の実施状況

➤ 受診勧奨及び受診者数の状況

全国順位		18位		
令和5年度	一次勧奨者数	3か月以内の受診者数	受診率	受診率の差 (岩手ー全国)
岩手支部	4,956人	478人	9.6%	+0.4%
全国	405,316人	37,106人	9.2%	

➤ 参考) 令和4年度の状況（全国 11位）

令和4年度	一次勧奨者数	3か月以内の受診者数	受診率
岩手支部	5,153	581	11.3%
全国	383,722	38,095	9.9%

Ⅱ．戦略的保険者機能関係

(1) 第2期保健事業実施計画（データヘルス計画）の着実な実施

iv) 健康経営（コラボヘルス）の推進

KPI

健康経営宣言事業所数を1,480事業所以上とする

事業計画

- 健康経営宣言の宣言項目に係る標準化の推進（ほぼすべての事業所が基本モデルへ移行済 移行率99.6%）
- 「いわて健康経営宣言」事業の宣言登録事業所数及び登録事業所に対するインセンティブ付与の拡大（次ページ参照）
- 宣言登録事業所へのチェックシート結果のフィードバック（541事業所）
- 事業所健康度診断(事業所カルテ)をはじめとした、健康づくりに寄与する情報の提供（9月、3月）
- 健康経営実践支援会議参画団体等（県、経済団体、マスコミ、民間生保会社）と連携した健康経営の取組の推進（例年同様、連携事業を引き続き実施したほか、生命保険会社との協力連携も拡大）
- 産業保健総合支援センター等と連携した加入事業所へのメンタルヘルス対策の推進（本部作成のチラシを配布）

〈 いわて健康経営宣言シンボルマーク 〉

いわて
健康経営宣言事業所



令和5年度の実施状況

➤ 令和6年3月末時点での宣言状況

加入事業所数	宣言事業所数	カバー率（事業所）
20,117事業所	1,908事業所	9.5%
被保険者数	宣言事業所における被保険者数	カバー率（被保険者）
241,034人	94,743人	39.3%

➤ 宣言勧奨実施結果

内容	実施時期	実施件数	宣言登録数	宣言率
勧奨文書送付後、電話による宣言勧奨（外部委託）	9月～11月	2,000	101	5.1%
その他（自然増、連携先保険会社によるもの）	—	—	40	—
合 計			141	・・・ 令和5年度の増加数

II. 戦略的保険者機能関係

(1) 第2期保健事業実施計画（データヘルス計画）の着実な実施

iv) 健康経営（コラボヘルス）の推進（つづき）

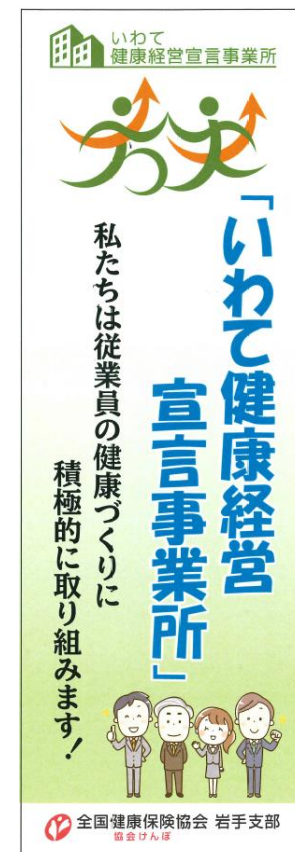
➤ 宣言登録に関するインセンティブ施設 ※令和2年度より付与

- 入浴施設入浴料の割引 …12施設
- スポーツクラブの入会金・会費等の割引 …15施設
- 健診機関における無料検査の実施 … 2施設
- 置き薬の割引 … 1施設
- ゴルフショップでの割引 … 1施設

➤ その他の取組み



〈 ロゴマークポスター 〉



〈 健康経営宣言ミニのぼり 〉

項目	内容	実施月
健康経営宣言ミニのぼりの提供	122事業所へ提供（令和5年4月～令和6年3月発送分）	随時
ロゴマークの提供	31事業所へ提供令和5年4月～令和6年3月発送分）	随時

Ⅱ．戦略的保険者機能関係

(1) 第2期保健事業実施計画（データヘルス計画）の着実な実施

v) その他保健事業（歯科健診事業・健診結果等分析結果の発信）

KPI設定なし

事業計画

- ・ 関係団体との連携によるウォーキング大会、イベントへのブース出展等を通じた健康づくり事業の推進（下記参照）
- ・ 歯科医師会等と連携した歯科健診事業の実施（実施人数457人）

令和5年度の実施状況

➤ 関係団体との連携状況

- 6月4日（日）に開催された岩手県歯科医師会主催の8020健康フェスタにて、ブース出展。血管年齢測定、骨密度測定、肌年齢測定を実施。歯科医師会との連携強化につながった。
- 10月1日（日）に開催された岩手日報社主催の2023いわて健康ウォークにて、岩手支部で開催した川柳コンクールの入賞作品の展示を行った。岩手日報に掲載されたいわて健康ウォークの記事においても川柳コンクールの入賞作品の展示について取り扱っていただいた。

➤ 歯科健診事業の実施状況

（※4月より受付を開始し、6月～2月までの間に健診を実施）

受診者数上限：700人

	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	合計
受診者数	80	173	30	19	18	92	33	12	—	457人
事業所数	3	8	3	1	1	6	1	2	—	25事業所

Ⅱ．戦略的保険者機能関係

(2) 広報活動や健康保険委員を通じた加入者等への理解促進

i) 広報関係

KPI設定なし

事業計画

- ・ WEBを活用した効果的な広報の推進（バナー広告、動画制作・配信を実施）
- ・ 日本年金機構等との連携による広報の実施＜納入告知書同封チラシ＞（毎月）
- ・ 健康保険委員専用広報紙による広報の実施（偶数月）
- ・ メールマガジンの定期（臨時号含む）配信および登録者数の拡大（毎月）
- ・ 「岩手県民健康応援キャンペーン」による健康経営の推進等に関する広告の掲載（9月～3月）
- ・ マスコミ・関係団体等を通じた情報、意見発信（保険料率広報において、地元紙や関係団体広報誌へ掲載）

令和5年度の実施状況

＞動画事業の内容

＞各広報媒体を活用したマイナンバーカードの健康保険証利用に関する周知

動画事業

実施状況

【内容】

- ・ 傷病手当金のよくある質問について(新様式)※令和6年1月17日公開済み
- ・ 高額療養費のよくある質問について(新様式)※令和6年1月17日公開済み
- ・ 健康サポート（特定保健指導）実施概要動画※令和6年2月19日公開済み
- ・ 動画配信サイト「Youtube」での公開。（3本公開済み。）

【内容】

- ・ メールマガジンへの記事の掲載：令和5年11月号～令和6年3月号
- ・ 納入告知書同封リーフレットへの記事掲載：令和6年3月号

＞メールマガジン登録者数

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総計	年度目標
17	16	12	14	109	8	24	79	235	19	24	12	569	300

Ⅱ．戦略的保険者機能関係

(2) 広報活動や健康保険委員を通じた加入者等への理解促進

ii) 健康保険委員関係

KPI

全被保険者数に占める健康保険委員が委嘱されている事業所の被保険者数の割合（被保険者カバー率）を55.3%以上とする

	令和5年度 目標	令和5年度 実績
被保険者数割合	55.3%以上	56.3%

〔計算式〕
健康保険委員を委嘱して
いる事業所の被保険者数

全被保険者数
(任意継続者除く)

事業計画【重点事項抜粋】

- ・ 社会保険委員会、社会保険協会、日本年金機構等と連携したオンライン研修会の開催（講師派遣5会場、支部主催オンライン研修は2回）
- ・ 新規適用事業所などへの勧奨文書や本部作成パンフレットの送付、納入告知書同封チラシ等による定期的な勧奨（新適715事業所）
- ・ 外部委託業者を活用した委嘱勧奨、年金事務所算定説明会や各種研修会における委嘱勧奨（4,761事業所）
- ・ 健康川柳コンクール受賞作品の選定における健康保険委員による事業参画（130名参加）
- ・ 健康保険委員アンケート等の実施による加入者の意見の把握および事業への反映（11月実施、424件回答）

令和5年度の実施状況

➤ 健康保険委員登録拡大にかかる実施状況

項目	実施月	勧奨数	登録数	登録率	登録事業所の被保険者数
新規適用事業所への勧奨	4～3月	715	10	1.3%	19
年金委員委嘱済み事業所への勧奨	6月、7月	51	3	5.8%	41
外部委託による文書勧奨	11月	4,761	148	0.3%	1,824

【3月末現在の委嘱状況】

被保険者数	健保委員委嘱事業所における被保険者数	被保険者カバー率
241,002人	135,715人	56.3%

参考）全国の被保険者カバー率：52.6%（3月末）

➤ 健康保険委員等向け研修会の実施状況

項目	実施月	回数	参加者数(当日視聴者数)	見逃し配信視聴回数
健康保険委員研修会（オンライン）	7月	1	267人	583回
健康保険委員研修会（オンライン）	2月	1	77人	134回

II. 戦略的保険者機能関係
(3) ジェネリック医薬品の使用促進

KPI

ジェネリック医薬品使用割合（※）を年度末時点で対前年度末以上とする ※医科、DPC、調剤、歯科における使用割合

	令和5年度 目標	令和5年度 実績 【※令和6年2月末時点】
使用割合	85.9%以上	87.6%

〔計算式〕
ジェネリック医薬品の
使用数量

ジェネリック医薬品のある
先発薬数量＋ジェネリック
医薬品数量

事業計画

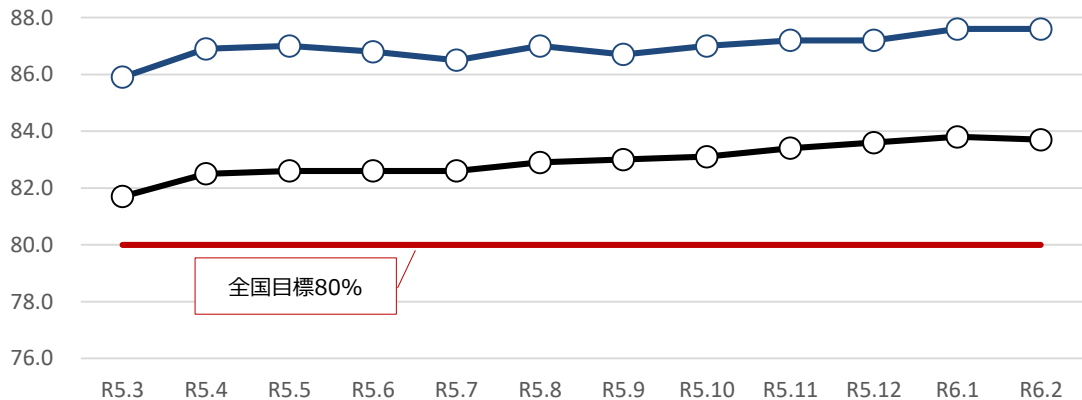
- ・ 医療関係団体（医師会、歯科医師会、薬剤師会）に対する使用促進の依頼
- ・ ジェネリック医薬品に切り替えた際の軽減額通知の送付（8月、2月）
- ・ 乳幼児のいる家庭へのジェネリック医薬品使用促進等の医療費適正化啓発（4月～2月）

（参考）ジェネリック医薬品の使用割合

全国順位

4位

● 全国 ● 岩手支部 ● 目標



■ 令和3年2～3月に発生した不祥事について
ジェネリック医薬品メーカー2社において、出荷検査や製造過程での不正、および異物の混入による記憶喪失などの健康被害が発生した。業務停止命令や厚労省による立ち入り検査が行われた。
現在も一部のジェネリック医薬品において、供給不足や欠品が生じており供給体制が不安定な状況である。

Ⅱ. 戦略的保険者機能関係

(4) インセンティブ制度の実施及び検証

KPI設定なし

事業計画

- 各種広報媒体を活用したインセンティブ制度及び各インセンティブ指標の結果の周知、結果に基づいた次年度広報等への活用

令和5年度の実施状況

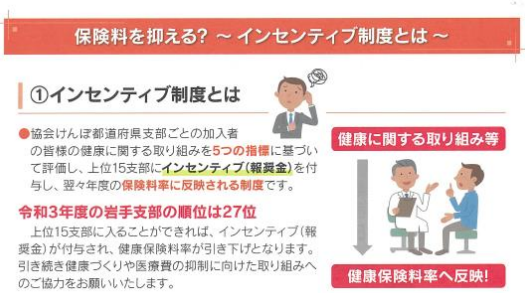
●実施

広報媒体	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
納入告知書チラシ	●						●	—	—	—	—	—
ハピネス	●						—	—	—	—	—	●
メールマガジン		●			●		●	—	●	—	●	—
バナー広告				●	●	●	—	—	—	—	—	—

※支部ホームページ上にも広報記事掲載（通年）



バナー広告の一例



納入告知書同封チラシR5.4月号（一部抜粋）



ハピネスR5.4月号（一部抜粋）

Ⅱ．戦略的保険者機能関係

(5) 地域の医療提供体制等への働きかけや医療保険制度に係る意見発信

KPI

効率的・効果的な医療提供体制の構築に向けて、地域医療構想調整会議や医療審議会等の場において、医療データ等を活用した効果的な意見発信を実施する

事業計画

- ◆医療計画及び医療費適正化計画に係る意見発信
 - ・岩手県医療審議会、岩手県医療審議会医療計画部会での意見発信
- ◆医療提供体制に係る意見発信
 - ・地域医療構想調整会議や医療審議会における意見発信
 - ・保険者協議会での意見発信、連携した取組みの推進
 - ・標準化レセプト出現比（SCR）のデータ及び可視化ツールを活用した分析結果及び岩手県から提供される医療データ等を活用した意見発信
- ◆医療保険制度の持続可能性の確保等に向けた意見発信
 - ・健康いわて21プラン推進協議会、岩手県がん対策推進協議会、岩手県循環器病対策推進協議会、岩手県後発医薬品安心使用促進協議会、保険者協議会における情報、意見発信
- ◆上手な医療のかかり方に係る働きかけ
 - ・かかりつけ医、不要不急の休日時間外受診、後発医薬品使用促進等について医療計画や医療提供体制の協議の場で意見発信

➤ 開催・意見発信状況（●は開催、赤字はKPIの評価対象）

名称		R5.4	R5.5	R5.6	R5.7	R5.8	R5.9	R5.10	R5.11	R5.12	R6.1	R6.2	R6.3
医療審議会					●				●				
医療審議会医療計画部会							● (意見発信あり)		●			● (意見発信あり)	
岩手県がん対策推進協議会							●		●				
岩手県循環器病対策推進協議会							●					●	
岩手県健康増進計画推進協議会					●								
岩手県後発医薬品安心使用促進協議会											●		
保険者協議会						●							●
保険者協議会企画調整部会・保健活動部会					●							●	
地域医療構想調整会議	盛岡地域						● (意見発信あり)			●		●	
	両磐地域				●				●			●	
	岩手中部					● (意見発信あり)						●	

Ⅱ. 戦略的保険者機能関係

(6) 調査研究の推進

KPI設定なし

事業計画

- ◆医療費等分析
 - ・ 岩手支部の医療費分析を実施し、医療費適正化事業へ反映
 - ・ ジェネリック医薬品使用促進に係る分析の実施、岩手県後発医薬品安心使用促進協議会等での意見発信
 - ・ 医療費・健診等データを活用した県及び市町村との共同分析
- ◆外部有識者を活用した調査研究の実施
 - ・ 分析方法、手法等について外部有識者を活用した調査研究の検討
- ◆調査研究や分析結果を活用した取組の推進及び発信
 - ・ 協会けんぽ調査研究報告書、調査研究フォーラムへの応募、分析結果を広報等で活用
 - ・ 健診受診率や特定保健指導に関する分析を行い、加入者に対する広報及び保健事業計画へ反映
 - ・ 地域における患者流出入の状況等进行分析し、地域医療構想調整会議等の場で意見発信

令和5年度の実施状況

実施状況

上期

- ・ 岩手支部の課題に関する分析及び、重症化リスク分析
- ・ 令和4年度医療費分析の実施
- ・ 「生活習慣病予防健診の受診有無および生活習慣病の重症化リスクの保有有無による資格状況（退職・死亡等）と入院状況に関する分析」について協会けんぽ調査研究報告書にて発表

下期

- ・ いわて健康経営宣言前後における宣言事業所被保険者の健診結果等の比較分析
- ・ 喫煙と歯周病との関連分析
- ・ ジェネリック医薬品の使用割合分析（二次医療圏別・薬効分類別・年代別）

Ⅲ. 組織・運営体制関係

Ⅲ. 組織・運営体制関係

(1) 人事制度の適正な運用と標準人員に基づく人員配置 及び (2) 人事評価制度の適正な運用

(1) 人事制度の適正な運用と標準人員に基づく人員配置

KPI設定なし

事業計画

- ・ マネージャー会議等を活用した管理職の育成

令和5年度の実施状況

➤ 毎月火曜日に定期開催し、各グループ管理職が事業進捗状況、部下マネジメントの状況について報告、連携

(2) 人事評価制度の適正な運用

KPI設定なし

事業計画

- ・ 組織目標、役割定義に基づく適切な目標設定の実施および目標達成に向けた業務管理、業務改善の徹底
- ・ 評価結果のフィードバック等を活用した職員の意識改革

令和5年度の実施状況

➤ 上期、中間、下期の目標設定時に評価者と被評価者の面談を実施、コミュニケーションを強化

●実施

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
●			●			●			●		

Ⅲ. 組織・運営体制関係

(3) OJTを中心とした人材育成

KPI設定なし

事業計画

- ・ 現場の創意工夫や発想を活かして業務の効率化、業務の標準化、業務品質の向上を推進
- ・ 本部研修への職員の参加と伝達研修の実施
- ・ CS向上、レセプト点検、保健指導のスキルアップ等の支部の課題解決のための研修実施による人材育成
- ・ オンライン研修会等での事業説明による発信力等の向上

令和5年度の実施状況

▶ 令和5年度支部研修計画に基づき下記のとおり実施（●：実施済み）

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
コンプライアンス・個人情報保護・ハラスメント研修※①			●			●	●					
業務の効率化等	全グループで推進中											
本部研修※②				●		●		●	●	●	●	●
支部独自研修の実施※③		●		●		●		●		●		

※① 必須研修……情報セキュリティ研修（6月）、コンプライアンス（9月）、ハラスメント防止（9月）、個人情報保護研修（10月）、メンタルヘルス研修（未定）

※② 本部研修……電話応対研修（7・9月、未定）、保健師全国研修（8月）、ステップアップ型統計分析研修（11月、1～9月）、SPSS研修（11～12月）、GIS研修（1月）他

※③ 支部独自研修……保健師研修（5・7・9・11・1・3月：計6回）、レセプト点検研修（9月）、スキルアップ研修（チームビルディング 11月、電話応対 1月）

Ⅲ. 組織・運営体制関係

(4) リスク管理・(5) コンプライアンスの徹底

KPI設定なし

事業計画

- ・ 個人情報保護および情報セキュリティ研修の実施
- ・ 情報セキュリティ確認テストの実施とフィードバック
- ・ 支部独自研修および伝達研修によるコンプライアンス、個人情報保護の順守徹底、ハラスメント発生の防止
- ・ 自主点検の着実な実施（半期に1回）
- ・ 内部統制の整備の推進

令和5年度の実施状況

➤ 令和5年度計画に基づき下記のとおり実施（●：実施済み）

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
個人情報保護委員会	●			●			●			●		
コンプライアンス委員会	●			●			●			●		
情報セキュリティ確認テスト （自己点検・フィードバック）			● （自己点検）	● （フィードバック）								
自主点検	●							●				
コンプライアンス研修						●						
内部統制の整備				●			●			●		

Ⅲ. 組織・運営体制関係

総務

(6) 費用対効果を踏まえたコスト削減等

(6) 費用対効果を踏まえたコスト削減等

KPI

一般競争入札に占める一者応札案件の割合について、20%以下とする

	令和5年度 目標	令和5年度 実績
一者応札案件の割合	20%以下	0%

〔計算式〕
一者応札件数

一般競争入札数

事業計画

- 入札案件の業者への声掛け、公告期間や納期までの期間の十分な確保及び複数者からの見積書の徴取
- 調達の執行における見積競争・企画競争の推進

令和5年度の実施状況

(件)

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
一般競争入札	3	1	1	0	0	0	1	1	0	1	1	0	9
うち一者応札の案件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一者応札案件の割合	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%